

「生命の科学」第5課 意識・英知・あらゆる生命力

☆我々は生命の満ちた不可視の海の中で生きています。

目に見える物・見えない物を同時に気付く様に訓練する必要があります。
なぜなら、目で見える事の出来るフォームだけを我々は心で気付いているに過ぎないからです。

☆空間こそ万物の生じる場であり、創造主に導かれる事を願いながら生を受けた場である空間の中で万物は生きているのです。

☆海水である液体も目に見えないエッセンスとしての水素と酸素がなくては存在出来ません。

この不可視の段階の中にある生命本来の姿は、人間のマインドに属する視覚器官では見る事が出来ません。

しかし、マインドは意識を通じて理解する事が出来ます。

なぜなら、意識とは英知とパワーであり、フォームとは独立した存在ですが、万物を通して働く時に、万物に生命を与えるからです。

☆善悪とはマインドが法則の誤用により分類したものです。

☆人間は教師、すなわち万物の両親である意識の囁きにマインドが耳を傾ける様に努力する義務があります。

☆人間は三次元の地上に生きながら四次元にも依存して生きています。

地表から空に向かって不可視の空間と呼ばれる四次元が存在しています。

四次元の支えが無くては如何なるフォームも生存出来ません。

不可視である大気と呼ばれる空気の中で、フォームはそれぞれに生き、呼吸をしているからです。

空気が無ければ如何なるフォームも、地球さえも存在出来ません。

☆時間が如何に貴重でも、永遠の生命が保障される迄に学ばなくてはならない理解力ほど、貴重ではありません。

理解力が無ければスペースブラザーズが持つ様な知識を我々が望む事は出来ないのです。

☆意識は四次元であり無限です。

☆四次元世界に存在する意識は人間の知る様な音響は生じません。

そのコミュニケーションの手段やフィーリングを気付く事によって印象の形で与えられるのです。

故に、人間の中で分割されているものを統一するには、マインドは意識の指令に従わなくてはなりません。

記憶すべき事は、意識とは生命を維持する為に万物に内在する魂だという事です。

☆気体を構成する成分はとても重要です。

それは、三次元の世界が生命を維持する為に必要とする栄養素が気体に存在するからです。

☆意識からの伝達者の囁きを聞いて、それに従う様にマインドは訓練されなくてはなりません。

☆人間というものは他の太陽系においても常に同じ姿である事を忘れてはなりません。

人間のパターンは宇宙的なのです。

違いは、人体の洗練の度合いと、表現の異なる分野における知識の広さです。

☆理解力のある人は差別や非難をしません。

法則の誤用を理解し、訂正する為に常に分析を行います。

☆意識が伝える印象が存在するという事実は、適当な時期が来ると、与えられた印象は相応しい場に当てはまるものであるという確信をあなたに与えます。

印象がもたらされる時はそっと囁く様にやってきます。

☆過ちを犯した時は即座に訂正しなくてはなりません。

過ちを犯したかどうか分からない場合は慎重に結果を分析しなさい。

そうすれば、訂正の方法が示されるでしょう。

☆高尚なスペースピープルについて言える事は次の一言に尽きます。

彼らのマインドは宇宙の意識に従っているのです。

たとえ完全に実行出来なくても、スペースピープルは意識の指令に従っているので、いつか完全に行える様になるでしょう。

第5課 以上